

にじいろ

平成30年11月

医療法人社団 八洲会
はいなん吉田病院 様原郡吉田町神戸 2571-6

TEL 0548(32)9111(代)
FAX 0548(32)9120

診療時間 午前9:00～午後5:00

平日 氏も、業務を実践していく中で、支援の幅が広がります。今後

制度等の理解を深める姿勢を

忘れないようにしていきたいです。

単に入院前の相談だけでなく、入院後

私が、はいなん吉田病院に勤めて、9ヶ月が経とうとしています。前職では7年間、特別養護老人ホームの介護職員として、現場で入居者の介護を中心に勤務をしていました。そして今年3月より、はいなん吉田病院の医療相談員として勤務をしています。今までの仕事とは違い、分からぬことばかりですが、周りの諸先輩方にご指導頂き、毎日勉強をしながら仕事をしています。

これまでの業務とは異なり、今まで以上に患者様のご家族と接する事が多くなりました。患者様とご家族が何を必要としているのか、それに対してどんな提案、支援ができるか考えながら業務を行っています。

医療保険の制度を主に様々な社会保障制度等々、理解すべき事が多岐に渡り、まだまだ知識不足のため、すぐに最適な提案ができず判断に迷う事が多くあります。わからない事があつたら直ぐに先輩に確認する事が大事だと日々、感じています。

患者様の環境や状況は十人十色で、制度や介

に生じる様々な課題を解決していく必要があります。患者様、患者様のご家族の希望を把握し、その希望に出来る範囲内での支援を考え、実践していくには私一人の力では不十分です。その為には他のスタッフとの連携、協力が必要となります。常々、他の専門職スタッフの強さを実感しています。病院内だけではなく、近隣の総合病院を始めとした他機関との関わりの中で仕事をしています。情報収集や支援を依頼する為に他機関を訪問しています。そうした他機関との関わりの中で、ひとりの患者様に対しても様々な支援の方法があるのだという事を日々学んでいます。このような学びを得る機会を持つことができ、仕事への責任感とやりがいを感じながらこれからも日々、業務に取り組んでいきたいと思います。医療の場において、社会福祉の立場から患者様の抱える経済的、心的問題の解決、調整を援助していく事が出来るよう精一杯精進していく事が出来ます。

これまでの業務とは異なり、今まで以上に患者様のご家族と接する事が多くなりました。患者様とご家族が何を必要としているのか、それに対してどんな提案、支援ができるか考えながら業務を行っています。



10月26日に、はいなん吉田病院の職員親睦会主催による、秋の食事会を西焼津のリツチモンドで行いました。

美味しいコース料理を味わい。又、様々な飲み物（お酒も入り）を堪能し、日ごろの疲れを癒しました。

銳気を養い（お酒を飲み過ぎた人もいるようですが）、今年の冬場も元気に患者様、利用者様に対応していきたいと思つております。

親睦会主催 秋の食事会

《はいなん吉田病院で一緒に働きませんか》

職員は、医師・看護師・薬剤師・介護福祉士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・歯科衛生士・管理栄養士・相談員・事務員等約150名が働いており、多職種が連携し、患者様の病気の回復や生活の自立支援に向けて、よりよいケアの提供を目指しています。地域のために、一人ひとりのためにこころを込めてケアを提供します。

「愛される病院」

1、困った人、病んでいる人に真心こもる奉仕

2、地域住民、地域医療機関に密着した

医療

3、何人も平等に医療を受けられる病院

患者様に「はいなん吉田病院で良かった」「あなたがいてくれて良かった」と言ってもらえるような「愛される病院」を目指しています。

急性期病院とは少し違つてゆつたりとした時間が流れています。一人ひとりの患者様の方に向き合い、ケアを通してともに成長できる、そんな現場です。

是非、一度見学にいらしてください。見学は随時受け付けております。

理学療法とは、病気、怪我、加齢、障害などによつて運動機能が低下した状態にある人々に対し、運動機能の維持・改善を目的に運動、温熱、電気、水、光線などの物理的手段を用いて行われる治療法です。当院では、患者様の残つている能力を生活の場で最大限に引き出せるように支援をしています。寝たきりの生活にならないよう、理学療法士が身体機能評価を行い、ベッドから離れた生活を送つて頂けるよう、援助しています。自立支援、生活支援、健康増進、介護予防に入っています。

作業療法とは、基本的な運動能力から、社会の中に適応する能力までの機能を維持・改善し「その人らしい」生活の獲得を目標にしています。患者様の身体機能、日常生活活動、認知機能の評価を行います。評価結果に基づいて、患者様に合つた車椅子の選定と姿勢の調節、排泄や食事などの日常生活活動、園芸や物作りなどの楽しみや生きがい活動の支援を行っています。

言語聴覚療法とは、聞こえや言葉の障害を対象とし、障害のある方を専門知識・技術を用いて検査、訓練、指導、援助を行い、機能の獲得や改善、能力の回復・拡大を図り、障害のある方がよりよい生活を送ることが出来るよう支援します。言葉が上手く話せない患者様に対して、言語訓練や集団言語訓練を行なながら、病棟生活でのコミュニケーションがとれるように支援しています。

職員募集

◎ 正・准看護師
◎ 介護職員

詳しいお問い合わせは 0548(32)9111 事務長まで

<http://hainan-yoshida.jp/>

編集後記

今年もインフルエンザの流行する季節になりました。病院では感染対策を例年通り行なっていますが、皆様も手洗い、うがい等出来る限りの対策を行い感染予防して下さい。

今回は、リハビリの理学療法、作業療法、言語聴覚療法とはどのようなりハビリなのかを載せさせていただきました。多少なりとも参考にして頂けたらと思います。